

## 日本気象学会昭和57年春季大会の告示

1. 期 日 5月25日(火)
    - 午後 100周年記念式典、記念講演
    - 夜 100周年記念パーティ
    - 5月26日(水)～28日(金) 大会
  2. 会 場 日本教育会館(東京都千代田区一ツ橋2-6-2) Tel. 03-230-2831(代)
  3. 研究発表
    - 1) 講演申込・予稿原稿の締切: 2月25日(木) 必着  
期限厳守のこと
    - 2) 申込先: 東京都千代田区大手町 1-3-4 気象庁  
電子計算室内 講演企画委員会(山岸米二郎)
    - 3) 様式: 本号挿入の申込用紙に記入, 予稿原稿を添えて申し込むこと. 原稿用紙は本誌挿入のものを使用すること. 詳細は次頁の講演予稿集原稿の書き方をご覧ください.
    - 4) 講演時間: 討論を含め12分程度  
講演時間は事情により短縮されることがあります.
- シンポジウム  
気象衛星資料の利用—その現状と展望—
- (注) 従来大会2日目に開催した懇親会は100周年記念パーティに含まれます.

## トヨタ財団第2回研究コンクール「身近な環境をみつめよう」の公募について

**対象となる研究** 身近な環境(自然的現象, 社会的現象, 文化的現象, 人間自体など)

**研究体制** 地域に関係の深い人(小・中・高等学校の教職員など)に専門研究員が加わった形などが望ましい.

**研究助成金** 各チームにつき500万円以下

応募希望者は, まず下記のトヨタ財団に官製ハガキにて応募用紙を請求し, それに必要事項を記入して, 昭和57年1月15日までに郵送することになっている.

〒160 東京都新宿区西新宿 2-1-1  
新宿三井ビル37階・私書箱 236  
トヨタ財団研究コンクール係

## 「日本流体力学会」発足のお知らせ

1982年1月1日, 「流体力学懇談会」は「日本流体力学会」と改称し, 学会としての活動を開始します. 和文論文誌を年4回発行し, 講演会・シンポジウム等を充実することを考えています. 会費は年額5,000円, 入会金は1,000円で, 流体力学に関心のある大学学部卒業者な

らば誰でも入会できます.

**連絡先** 〒223 横浜市港北区日吉 4-1-1  
慶応大学物理教室内  
日本流体力学会事務局  
TEL 044-63-1111 (内線 299)